



\ カメラスポット /



自分の身体について考える

「おおむら健康・福祉まつり」をシアターおおむらで開催しました。医療・福祉の関係団体が、健康や健診の大切さを伝えようと、体験や展示ブースを設置。気軽に行える検査もあり、来場者は自身の健康を見つめ直していました。

また、「ちびっこ夢ひろば」も同時開催。子どもたちは、おもちゃやトランプゲームで楽しそうに遊んでいました。



日頃の活動の成果を披露

「コミセンまつり」を市コミセンとさくらホールで開催しました。コミセンを定例利用する団体が、日頃の成果を2日間かけて披露。ステージでは、ダンスや演舞、演奏で活動の楽しさを表現しました。また絵画や手芸作品なども展示され、ハナショウブなどの造花作品に、来場者は、「まるで生花のようだ。」と驚いていました。



おおむら \ ニュース /



10/27

大村湾について考える 大村湾絶景シンポジウム

「大村湾絶景シンポジウム」を市コミセンで開催し、県立大学の車教授の基調講演などを行いました。パネルディスカッションには、車教授や長崎大学の中田教授、平田県副知事、杉澤西海市長、園田市長が登壇。「大村湾を中心としたまちづくり」について熱い議論が交わされました。

10/12

結婚50年の節目を祝って 金婚記念祝賀式

結婚50年を迎えたご夫婦30組の節目を祝い「金婚記念祝賀式」を開催しました。式では、園田市長がお祝いの言葉と歌で祝福。出席したご夫婦に祝賀状を手渡しました。参加者を代表して岡本裕臣さんご夫妻が、「二人とも転勤族で、別居・転居が多かった。これからも明るい人生を送りたい。」と、今までの結婚生活を振り返りながら、謝辞を述べられました。



\ カメラスポット /



色づく秋を感じながら

「おおむら市民ウォーク」を開催し、237人がウォーキングを楽しみました。多良岳の豊かな自然を感じてもらおうと、鉢巻山展望コースと棚田展望コースの2つを実施。途中には市内を見渡せる場所もあり、参加者たちは、秋の装いをはじめめる木々や、四方を囲む絶景に笑顔を見せ、爽やかな汗を流しました。



色とりどりの花に癒される

「もりの花フェス2018」を森園公園で開催。出展者がデザインしたミニガーデンやコンテナガーデンの作品が並べられ、公園内を鮮やかに彩りました。ほかに、寄せ植えやこけ玉作りなど草花と触れ合えるイベントを実施。来場者は、色とりどりの花々に囲まれて、のんびりとした休日を過ごしていました。



10/31

大村諫早拡幅の整備促進を要望 大村市内幹線道路整備促進期成会要望活動

国道34号等大村市内幹線道路整備促進期成会は、国土交通省、財務省および県選出国会議員へ要望活動を展開。今年3月に新規事業化となった、「一般国道34号大村諫早拡幅」の整備促進および「新大村駅周辺整備事業」の予算確保について要望しました。今後も、国などの関係機関へ強力に要望活動を進めていきます。



10/28

ニュースから世界を読み解く 池上彰氏講演会

テレビなどでおなじみの池上彰氏の講演会をシーハットおおむらで開催しました。この講演会は、西日本豪雨復興支援チャリティーイベントの一環として行ったものです。池上氏は、世界で起こったニュースについて触れながら「出来事背景には、その国の歴史や宗教などが深く関わっている。それらに目を向けると、深く読み解ける。」と語りました。



「おおむら秋まつり」がさくらホール
 駐車場で開催されました。会場では、
 国指定重要無形民俗文化財の「沖田
 踊り、郷土芸能「大村獅子舞」を披露。
 一目見よつと、多くの観客が集まりま
 した。「**ご当地自慢グルメフェア**」も
 同時開催され、
 県内から38店が
 出店。飲食プー
 スも満席になる
 ほどの賑わいで、
 来場者はご当地
 グルメを堪能し
 ました。



地元産農畜産物を堪能

「牧場まつり」を高良谷牧場で開催し
 ました。これは、おおむら産の安全・
 安心な農畜産物を知ってもらい、消
 費につなげようと開催されたもので、
 牛肉や豚肉などの試食・販売を実施
 しました。また、牧草地も開放され、
 牛や動物との
 ふれあい体験を
 実施。中でも、
 牛の乳搾り体
 験は、子どもた
 ちに大人気で
 した。



文化と食欲の秋の共演



おおむら \ ニュース /



**11/8 新大村駅周辺整備事業について意見発表
 平成30年度都市基盤整備事業推進大会**

「都市基盤整備事業推進大会」が東京都の砂防会館で開催され、園田市長が全国土地区画整理事業推進協議会代表として、「新大村駅周辺土地区画整理事業」について意見発表を行いました。国土交通副大臣や、国会議員、全国の自治体関係者など約1,000人が出席。大会終了後には、二階自民党幹事長と、加藤自民党総務会長に要望活動を行いました。



**11/4 各分団の威信をかけて
 大村市消防団放水競技大会**

「大村市消防団放水競技大会」を県消防学校で開催しました。これは、団員の消防技術の向上のために毎年行われているもので、機敏な動きとすばやい放水技術を競います。今回は、市内消防団15の分団から17チームが出場し、団員がこれまでの訓練の成果を披露。ポンプ車の部では9分団が、小型ポンプの部では4分団が優勝しました。